



《大会要項》

- 大会名称：KARUIZAWA MEN'S FUTURES 2014
- 公 認：国際テニス連盟(ITF)・公益財団法人日本テニス協会(JTA)
- 主 催：軽井沢フューチャーズ実行委員会
- 特別後援：一般財団法人軽井沢会
- 後 援：軽井沢町・長野県テニス協会・軽井沢テニス協会・一般財団法人軽井沢南原文化会
- 日 程：予選/2014年5月31日(土) 6月1日(日) シングルス32名(本戦には8名出場)
本戦/2014年6月2日(月)～7日(土) シングルス 32名、ダブルス 16組
- 会 場：一般財団法人軽井沢会テニスコート
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1100番地 電話 0267-42-2680
- 賞金総額：US \$ 10,000
- コートサーフェス:クレー
- 試 合 球：BRIDGESTONE XT8
- 試合方法：トーナメント方式(ベストオブ3セットマッチ6ゲームオール後タイブレーク)
ダブルスはノーアドバンテージ、セットオール後10ポイントマッチタイブレーク採用

《大会役員》

名誉会長 盛田正明
会 長 横澤規佐良
副会長 諸戸清郎
特別顧問 小坂憲次
顧 問 猪熊研二 黒川光博 壬生基博
監 事 岸本駿二 島田 昭
役 員 荒川忠秀 太田和彦 岡橋輝和 小副川俊朗 川口和秋 河盛純造 木村友二郎 高津良英
近藤勇樹 坂倉竹之助 田口恵一 坪川宣隆 服部真二 原田公敬 松平永治 吉井 栄
(五十音順)

《大会運営委員》

トーナメントディレクター	太田和彦	トーナメントマネージャー	田嶋正晴
トーナメントレフェリー	小林あおい	チーフアンパイア	ハサウェイ智恵美
チアアンパイア	近藤康幸	オフィシャルフォトグラファー	諸戸清郎
	岡川恵美子	オフィシャルドクター	坂口宇多彦
	小島 恵	オフィシャルトレーナー	工藤健正
	光富美穂子	オフィシャルストリンガー	毛塚欣治
	山中友子	プレイヤーズサービス	土屋明枝
	Matthew Burrell	♪	小林恵美子

ごあいさつ/Greetings



軽井沢フューチャーズ
大会会長 横澤 規佐良

まずは第10回軽井沢フューチャーズが無事終了いたしましたことを、ご報告させていただきます。5月31日の予選に始まり、6月7日のシングルス決勝まで、熱戦が繰り広げられました。本年は大会後半雨にたたられ、インドアでの試合を強いられましたが、選手、スタッフの協力もあり日程どおりに試合を進行することができました。決勝には多くの観客の皆様にご来場いただき、男子トッププロのスピードとテクニックを、また何より勝利への渴望をご覧いただけたと思います。

本年度は同時期に、中国・韓国・タイでもフューチャーズ・トーナメントが開催されたため海外から選手の参加が少なく、結果として多くの日本人選手が世界への足掛かりとなるATPポイントを獲得し、開催趣旨に沿ったものとなりました。

優勝した仁木拓人選手、準優勝の吉備雄也選手はじめ、選手の皆さんには今回獲得したポイントを生かして、早く1つ上のレベルに上がってもらいたいと思います。

早いもので軽井沢フューチャーズは今年で10回の開催を数えました。『継続は力なり』と申しますが、これもコートをご提供いただいた(一財)軽井沢会、浄財をご提供いただいたパトロン・サポーターの皆様のご協力あってこそその10年間でした。大会役員を代表致しまして、あらためて厚く御礼申し上げます。10年で1つの区切りはつきましたが、今後も日本男子テニスを支える大会の一つとして、活動していく所存でございます。皆様には今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。



TOURNAMENT REPORT 2014

パトロン(法人)

2014年度の軽井沢フューチャーズ大会は、下記の皆さま方【パトロン(法人・個人1口50,000円以上)、サポーター(個人・1口10,000円以上)】の募金でトーナメントを運営致しました。本大会開催の趣旨にご理解をいただき、ご支援、ご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

株式会社虎屋、山九株式会社、ワイダーinゼリー、マクラーレン・トーキョー

パトロン(個人)

(敬称略・五十音順)

朝木 信晶	江間 哲夫	岸本 駿二	田口 恵一	丸山 �剛	横澤 規佐良
穴澤 彰一	太田 和彦	黒川 光博	坪川 宣隆	壬生 基博	吉井 栄
荒川 忠秀	岡橋 輝和	伍堂 英雄	寺田 稔	盛田 正明	
荒牧 太郎	小副川 俊朗	近藤 勇樹	中村 公一	諸戸 清郎	
石橋 知子	金子 義明	坂倉 竹之助	服部 真二	諸戸 節子	
伊東 和夫	川村 龍夫	柴田 三千夫	堀場 雅彦	八木 良三	
猪熊 研二	河盛 純造	セス サルキン	松平 永治	山本 訓史	

サポーター

(敬称略・五十音順)

相澤 康晴	今村 幸一	鴨下 泉	小柳 千代	館野 浩一	中村 吉人	三田 光洋子
青柳 富美子	岩井 弥恵子	茅 邦子	西園寺 裕夫	館野 園子	永山 治	三井 祥子
明石 康	岩江 秀和	川岸 義道	斎藤 一男	田中 一吉	那須 妙子	三井 富美子
秋田 正紀	岩瀬 信久	川口 和秋	斎藤 邦彦	田中 真介	南後 浩	村岡 安次
秋山 紀久子	岩淵 元	川崎 次雄	佐伯 俊道	田中 秀雄	新島 新一	茂木 義三郎
朝井 たま江	上原 兼宗	神原 直子	境 要子	田中 日出男	庭山 裕	望月 茂義
朝田 英太郎	魚谷 雅彦	岸本 誠	境 米夫	谷川 好一	ハサウェイ 智恵美	本島 和美
葦沢 龍人	内田 公夫	吉川 寿雄	坂口 宇多彦	谷田 泰	畠山 康	森 稔詞
安積 貴士	内海 和男	吉川 房子	佐渡 弘一	タマキ ヘンリーH	服部 秀生	森 陽
阿部 龍樹	梅岡 宏行	木下 豊子	佐藤 喜三郎	千澤 治彦	花岡 紀夫	諸戸 精孝
阿部 良一	梅澤 仁	木本 夏美	佐藤 節子	塚原 穂	林 茂樹	諸戸 典子
アラウディーン ニラム	梅沢 幹夫	ギャリー ターナ	佐藤 博	土橋 登志久	林屋 昌太郎	矢澤 猛
有本 広見	梅原 一也	及能 茂道	篠 崇幸	土屋 宏	原田 公敬	安永 良夫
安藤 泰弘	江橋 治郎	倉片 允	柴田 晴道	津山 隆三	原田 寿子	柳 恵誌郎
飯塚 倭	海老原 全	倉光 哲	渋井 久美子	鶴 正登	平井 文明	柳原 香積
猪谷 隆代	大久保 孝雄	栗宇 一樹	島田 昭	鉄屋 正夫	福井 淳之助	山川 卓夫
石井 栄一	岡崎 真雄	栗岡 威	嶋田 美春	戸上 康弘	福田 加代子	山田 晶
石川 隆一	岡田 直子	栗林 秀造	清水屋 八千代	徳川 幸子	藤井 道雄	山田 由美子
石黒 潔	岡村 繁	黒川 百合	白井 宏明	徳川 恒孝	藤田 千里	山中 力
石島 孝雄	沖永 真奈恵	監物 直美	陣内 燐子	富取 幸裕	藤浪 瞳	由比浜 恒三
石田 雅信	奥畑 哲	吳 美憲	鈴木 一夫	巴 金一	二川 宗一	横澤 節子
磯部 修一	小倉 節子	小島 宣明	須藤 芳枝	豊田 光一	降旗 健人	吉井 利
井田 栄一	尾崎 進	小菅 緑	相馬 雪子	内藤 清子	細田 泰	吉阪 啓子
市川 雅洋	尾関 文代	小平 健	高木 陽子	長崎 英太郎	堀田 正典	吉田 敬子
伊藤 高嗣	小田 忠信	小林 繁	高橋 甫	長崎 真知子	堀田 正篤	吉田 昌弘
稲垣 尚	小田 康之	小林 俊司	滝澤 助右衛門	長澤 俊彦	堀田 幸夫	吉田 真美
稲山 孝英	越智 和夫	小林 徹	武市 広治	中島 裕子	堀田 和哉	吉田 宗弘
井上 豊久	勝 正恒	小林 博	武内 香恵	長島 正子	牧浦 晃司	吉野 俊次
井上 則行	桂木 明夫	小林 美恵子	武田 彰	永瀬 美矢子	増岡 秀一	ラコ ピーター
井上 雅雄	金子 文子	小林 啓文	田島 加代子	中野 昭徳	松平 朗	渡邊 奉昭
今田 早苗	金子 真理子	小松 万豊	田嶋 正晴	中野 敬	美沢 房子	
今田 拓男	亀山 厚也	小宮 有二	立石 清二	中野 正枝	三田 大介	

大会初日、予選参加選手32名が集まってきた。ジュニアデ杯に出場した15歳の千頭(ちかみ)昇平や16歳の徳田廉太などの顔も見える。もっとも彼らと同世代の山崎純平はすでに1274位と、ATPランキング入りを果たしており、ジュニア選手といえども、世界へのステップはすでに開けているのだ。二人の本線勝利はならなかったが、飛び級での挑戦は、これからも増えてくることであろう。



千頭は本年度MUGジュニアの覇者



徳田は2週後の昭島Fで本戦1勝をあげた

シングルス本戦ドローには、日本人選手29人。同時期に中国、韓国、タイでもフェューチャーズ・トーナメントが開催されており、アジア中心に活動するこのレベルの選手たちは散った印象。「日本人選手にポイントを獲つてもらい、世界への足がかりに~」というトーナメントの趣旨には沿った結果が期待できるドローになった。好天が続いた大会前半では、フェューチャーズ優勝経験のある2選手が敗れた。

第3シードの斎藤貴史と第4シードの志賀正人、それぞれ倒したのは奥大賢と小山慶 小山は自身初の4強入り

第10回 軽井沢フェューチャーズ REPORT

大会後半は雨にたたられるも、多くの日本人選手にATPポイントが。

優勝は仁木拓人!



撮影・諸戸清郎

大で、国際大会の経験豊富な2人が、若手に勝負の厳しさを教えた格好だ。そしてシングルス・ベスト8のうち7人が日本人! 応援するスタンドにも笑みがこぼれる。

6-4 7-6「中途半端なところで中断はイヤでした。フットワークを使う展開だと相手のほうが上だけど、一発の打ち合いになれば自分が有利だと思った。ベスト4は経験あるのですが、決勝にはまだ経験がないので、明日はなんとかして勝ちたい」と菊池。



菊池は「クレーでやりたかった」と残る2試合は翌日、室内コートに移動して行われ、第1シードの仁木拓人と小山が勝ち上がった。小山にとってはフェューチャーズ参戦11年にして初の4強で、さすがに嬉しさがじみ出していた。苦労した選手が、

勝ちあがる瞬間に立ち会えるのは、観戦者としての喜びでもある。



バレルさん
「日本はナイス、ぜひ来年も来たい」

め、決勝ではライン・アンパイアとしてサービスラインに目を光らせていた。「15年やっています。今まで審判として行った国はサモア・フィジー・オーストラリア・グアム・シンガポールなど。日本は初

めて」霧雨で13度と冷え込んだ準々決勝を半袖姿で、審判台に座っている姿が印象的だった。



大会後半は、降りやまぬ雨にたたられインドアでの進行を強いられた。6日金曜にはダブルス決勝、昨年の全日本を制した片山・佐藤文平の前に立ちはだかったのは196センチのWANG-Chieh-hu選手、昨年も参加していておなじみの選手ではあるが、とにかく大きい。そのサービスはとんでもない高さから突き刺さってくる。ラケットは彼が手にすると、卓球のそれと見間違うほど小さく見える。ペアを組むYANG-Shao-chi選手、片山・佐藤とも長身とはいはず、WANG選手だけが飛びぬけて大きい。「やり方はあります」と佐藤はつぶやいてコートに入っていた。

決勝まで1セットも落としていない両者の対決だったが、さすがに全日本戴冠のダブルス偏差値は一枚上。積極的にネットを取り、搖さぶりをかけてファーストセットを7-5で奪う。セカンドセットでは、Wang選手のサービスをもブレイクして6-2。二人にとつて軽井沢フェューチャーズでのダブルスは昨年に続く連覇「ダブルスでも、チャレンジャー・ATPツアーに挑戦していきたい」と佐藤が締めくくった。



片山・佐藤のダブルスは磐石の安定感を示した

シングルス準決勝では、吉備と菊池の試合が熱戦だった。球足の早いコートに変わり、有利かと思われた吉備だが、不運なネットインなどもあり、流れをつかめない。6-3 3-6で勝負はファイナルセットに。最後はこのコートでは難しいと思われるロブでのポイントなどもあり、失速した菊池を振り切った。「ブレークポイントを逃し続けたことで、苦労する展開になってしまった。この大会は昨年準優勝で、ディフェンドしなければならないポイントがあったが、それを確保できたことは嬉しい。技術的に大きく変わったことはありませんが、メンタル的に落ち着いてプレーできているので手ごたえがある。明日は初優勝に向けてがんばる」と吉備。もう一方のヤマでは仁木が落ち着いた試合運びで、二度のメディカルタイムアウトを必要とした小山を降した。結果、決勝は第1シードと第2シードの対決となった。



仁木と吉備、中堅から、そろそろベテランと呼ばれる世代の選手だ。勝ちたい気持ち、ポイントを少しでも稼ぎたい事情は想像に難くない。雨

の土曜、午後2時40分試合開始。足の便がよいとはいえないインドア・コートに100人近くの観客が集まつた。仁木はこの日の午前中、ペンションフェスタという集客の多い草トーナメントの開会式に顔を出し挨拶、宣伝に務めていた。吉備は昨秋結婚、新妻はビデオ持参で応援に駆けつけた。球足の早いコートサーフェスとあって、ストローク戦とはいえ決着は早くつく。基本的には攻めたほうが優位に立てる、先手を取ったのは仁木、精度の高いスピンドルを効いた球で吉備を振り回した。要所で吉備のダブルフォールトもあってファーストは6-4で仁木。セカンドは吉備が踏ん張った。展開の速いウイナー戦は、むしろ吉備の土俵なのだ。積極的にコートの内側にポジションを取り、仁木を追い詰め6-3、セットを取り返した。両者ともにトレイレットブレークを取って迎えたファイナルセット、第2ゲーム、吉備サービスで息詰まる応酬。デュースが繰り返される中、またしても吉備にダブルフォールトが。この機を逃さずゲーム4度目のブレークポイントをモノにしたのは仁木で、これにより試合の流れは大きく傾いた。1-4での吉備サービスゲームでは、あつと驚く3連続サービスダッシュ。「流れを変えるにはあれしかなかった」と試合後に吉備はもらした。が、その試みは空を切り、再度のサービスブレーク。最後は吉備のリターンがアウトし、勝者は両手を大きく突き上げた。貴重なATPポイント18点をゲットしたのは仁木だった。



吉備はその後フューチャーズ2大会で優勝!
地力のあるところを証明した

御代田町MCA 硬式テニススポーツ少年団 ボールパーソン・チームからのメッセージ

この度は軽井沢フューチャーズにボールパーソンとして参加させていただき、誠にありがとうございました。また、貴重なセットボールをたくさん頂戴したこと、厚く御礼申し上げます。

御代田町MCA硬式テニススポーツ少年団は中学生30名、小学生62名、計92名で活動しております。その中でも今回ボールパーソンをさせていただいた中学生は部活動と同等には毎日練習しており、ボールの消耗も激しく、セットボールをいただけたことは本当に嬉しいことです。大切に使わせていただきます。

また今回は長野市ジュニアテニス選手の皆さんと合同で参加でき、良い交流もできました。

ボールパーソンという役をいただき、選手の集中力、1ポイントの重さを目の当たりにできたこと、次のステージを目指す選手のスピーチを聞けたこと、すべてが自分達のテニスに対する気持ちに刺激を与えてもらったと思います。このような機会をいただき、本当にありがとうございました。(遠藤めぐみ)



決勝を戦った両選手と記念撮影、この少年少女の中から、名選手が出てくれることを期待したい

たい」二人は、試合終了後、御代田スポーツ少年団およびチーム・ヒーローのメンバーで構成された、ボールパーソンとの練習にも快く応じてくれた。後片付けの最中、太田和彦トーナメントディレクターは「雨にたたられ、選手もスタッフも大変だったと思います。軽井沢会場で決勝ができるかったのは心残りですが、皆さんの協力で今年も無事終了しました。試合は競った試合が多く、ご覧になられた方には満足いくものだったと思います」と大会を振り返った。

(小島宣明)

----- 前週のグアム、そして軽井沢と連続優勝です。3月の甲府と合わせて国内の3大会を制しました。おめでとうございます。

「ありがとうございます。テニスそのものが大きく変わったわけではないのですが、自信を持ってコートに立てていることが結果につながったと思います」

----- ここにきての安定感は抜群です。何か理由があるのでは?

「大会の間に練習するテニス・ラボで竹内映二さんに言われたのは『棒球をなくせ』ということでした。ストローク戦が続いているときに、何の意味もない球をつないでしまうことがある。1球1球に意味を持たせることを意識したら、成績にムラがなくなりました」

----- 仁木ケンといえば、試合中の独り言が名物です、今日いちばん笑いを取ったのは「このコートでロブはない」でした。

「天井低いし、ネットも垂れているし、その選択はありませんから(笑)」

----- 3セット目のヤマ場では「取りに行け、自分から」と自らを鼓舞していました。

「そうなんです。今まで相手のミスを待ってる部分があって、それが壁を越えられない原因でした。皆さんの認識も[仁木=シコラー]だったのではないかと? 自分の場合、スピンドルを使って相手を振り回すのが攻撃の軸、まして決勝のコートは室内で球足の早いコートですから、先攻あるのみでした」

----- 決勝の相手、吉備選手とは一緒にいることが多いしやりにくかったのでは?

「ランキングの近い選手は、ライバルではあるけれど敵じゃないんです。もちろん手の内はわかっているけれど、何をやってくるか、読むのもテニスでは重要な要素ですから… 優勝の18ポイントと準優勝の10ポイントでは8ポイントの差、これは大きいです。必死になって8ポイントを取りにいったのが今日の決勝でした。吉備さんは1学年上、年も若いですし練習してもらうことが多い。去年の後半くらいから吉備さんの調子が上がってきていたので、尚更ミス待ちではなく大事なポイント



で自分から攻めて行くことを意識しました」

----- テニス歴を教えてくれませんか?

「小学4年生のとき、茨城県つくば市のNJテニススクールで始めました。プロになった中では遅いほうでしょう。全

中も出たけれどベスト8が最高です。高校は茨城県立竹園高校、進学校でしたが、テニス部にも入り県内では負け知らず。インターハイは第1シード

だったけど小澤新に負けました。夏場は苦手でした。大学は受験なしの高校の指定校推薦で立命館大学法学部に進学しました。テニス部には入らず、兵庫県内のテニスクラブで練習していましたが、大学の途中から竹内さんのテニス・ラボに。下宿は神戸で、練習には好都合ですが、通学は京都まで1時間40分。遠かったです。

試合は国内フューチャーズや、JTTにアマチュアとして出場していました。部として正式にではありませんが、一



度だけ関係者の方から[関西大学リーグ]に助っ人出場を頼まれましたが、丁重にお断りしました。一緒に練習してきたわけではないですし。インカレにも興味はありませんでした」

----- 2010年にプロ転向です

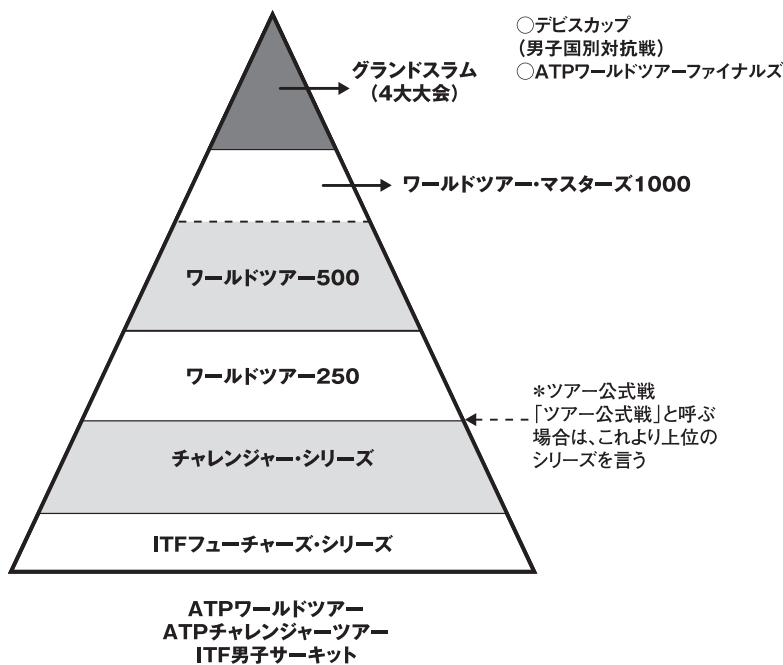
「大学在学中でしたが、プロとしてやってみたいとの気持ちが強くなり、プロの道を選択しました。高卒プロでいえば関口周一ケンたちとプロの年数で言えば同期、大学出だと牛田敦之ケンが同期です。ジュニア時代、前後の年に強い選手が多いので狭間の学年と呼ばれました。プロ宣言の年、11月の全日本で伊藤竜馬選手に勝利して4強入り、全国レベルでは、それが人生最高の到達点(笑)。在学中ユニバーシアードにも出場できました。2011年深セン大会ではミックスダブルス銅メダル(パートナー青山修子)、2013年 カザン大会はシングルス4回戦敗退でした。フューチャーズは2011年の昭和の森が初優勝、2012年からは柴沼醤油販売に所属し、活動サポートを受けています。

----- 2年前、軽井沢のSFで負けたとき『24歳でフューチャーズやってちゃダメなんだ!』と叫んでいたのを憶えています。

「今26歳、もう決して若くないので、このチャンスを逃すわけにはいかない。地道にポイントを積み重ねて全豪予選を目指します。エッグボール(弾道が卵形に見えるスピンドル)に磨きをかけて、勝てる試合は全部勝つ。メンタルさえきちんとすれば、夢は叶うはずです」

ジュニアから即プロでもなく、大学・体育会経由でもなく、異端のルートから地道に勝ち上がってきた仁木選手。自己最高位をマークして、チャレンジャー・レベルに挑むが、その壁は高い。昨年、軽井沢を勝った関口周一選手は、軽井沢以降ポイントを積み重ね、全豪会場に現れキャセル待ちにサインインしたが、わずか3人の差で予選入りできなかった。とはいえ、仁木選手の今年に入っての充実は成績に明らかで、かなり期待できそうだ。彼のような選手の活躍は、他の選手の刺激にもなることだろう。

2014年海外ツアー機構 男子



●世界ランキングと算出方法

男子の世界ランキングはATPランキングという。4大会の期間を除き、毎週、月曜に発表される。2009年、ツアーは大きな変革があり、それに伴って世界ランキング算出方法も変わった。基本は、1大会の成績によって得たポイントを、過去52週間(約1年)にさかのぼって上位18大会を加算。多い順に世界ランキングが決まる。世界ランキングを決めるポイントは、1大会の進出回戻と賞金総額によって異なる。例えば4大会なら、優勝で2000点、初戦敗退で10点がもらえる。またツアーの名称になっている「1000」、「500」、「250」の数字は、そのツアーレベルで優勝したときにもらえるポイントを表している。基本の算出方法は、まず4大会とマスターズ1000の8大会、合計12大会は、出場資格があった場合、必ず上位18大会に加算される。欠場した場合は0点を加算する。次にワールドツアー500から上位4大会、ワールドツアー250以下から上位2大会を加算し、計18大会となる。出場資格がない場合は、随時、下のレベルのポイントが多い大会を繰り上げて加算し、常に上位18大会となるようにする。52週間に出演している大会数が18に満たない場合は、すべてを加算する。1大会で獲得したポイントは52週間経過すると失効する。2009年からデビスカップも世界ランキング対象となり、世界グループ・プレーオフ(入れ替え戦)以上の対戦でポイントがつく。

●グランドスラム

国際テニス連盟(ITF)管轄。全豪、全仏、ウィンブルトン、全米の4大会。世界ランクの対象ではあるが、ATPワールドツアーとは別管轄

●ATPワールドツアーマスターズ1000

男子の世界公式戦ATPワールドツアーの最高峰大会。賞金総額平均200万ドル以上で、伝統と格式で選抜された大会で、2014年は北米のBNPパリバオープン、ソニー・エリクソンオープン、ロジャースカップ、ウェスタンサンザンオープン。欧州のモンテカルロ・ロレックスマスターズ、イタリア国際、マドリードオープン、BNPパリバスマasters(パリ室内)。アジアの上海ロレックス・マスターズの9大会

●ATPワールドツアーマスターズ500

マスターズ1000の次に位置する選抜された大会。日本の楽天オープンは、このシリーズに属する。2014年は世界で11大会

●ATPワールドツアーマスターズ250

賞金総額40万ドル以上の選抜された大会

●チャレンジャー・シリーズ

ツアー公式戦の下に位置する賞金総額4万ドル以上15万ドル以下(宿泊費含む)の選抜された大会。ツアーワーク部大会と称される。日本で、2014年は全日本室内テニス選手権、慶應チャレンジャー、ダンロップワールドチャレンジの3大会予定

●フューチャーズ・シリーズ

賞金総額1万ドル以上1万5000ドル(宿泊費含む)以下の選抜された国際テニス連盟管轄の大会。1998年に創設されたシリーズで、日本では2014年、計8大会が開催予定

●デビスカップ

男子国別対抗戦。国際テニス連盟管轄。1年をかけて、世界一の男子テニス王国を決定。グループは5段階に分かれており、最上位が世界グループ16カ国。下のグループは、欧州・アフリカゾーン、アメリカゾーン、アジア・オセニアゾーンの3地域に分かれる。各地域は、最上位のグループI(1部)から最下部のIV(4部)までの4部制となっている。欧州・アフリカゾーン最上位グループ上位4カ国に、他の2地域の最上位グループ上位各2カ国を加えた合計8カ国が、世界グループ初戦敗退8カ国と共に入れ替え戦を行う。日本は、2014年、世界グループベスト8という結果を残した

●ATPワールドツアーファイナルズ

1999年までのATPツアー世界選手権(管轄ATPツアー)とグランドスラムカップ(ITF管轄)が合体。年末の世界ランキング上位7人に、もしその中にグランドスラム優勝者がいなければ、その選手を加えて開催。2014年は英国ロンドンで開催予定

Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MS - SINGLES MAIN DRAW



Week of
02 JUN 2014

City,Country
Karuizawa, JPN

Prize Money US\$
10000

Tourn. Key
M-FU-JPN-05A-2014

ITF Supervisor
Aoi Kobayashi

St.	Rank	Cnty	Round 1	Round 2	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	507	JPN	NIKI, Takuto [1]				
2	1324	JPN	SASAI, Masaki	NIKI, Takuto [1] 6-4 6-4	NIKI, Takuto [1] 6-2 6-4		
3	Q	JPN	SHIRAI, Takuuya	NUMAJIRI, Keisuke			
4	Q	1701	JPN NUMAJIRI, Keisuke	NIKI, Takuto [1] 6-4 6-4			
5	1249	JPN	TAKESHIMA, Shunrou	NISHIWAKI, Kazuki			
6	Q	JPN	NISHIWAKI, Kazuki	HUNG, Jui-Chen [7] 3-6 7-5 6-3	HUNG, Jui-Chen [7] 6-4 7-6(5)		
7	Q	1927	AUS BARCLAY, David		NIKI, Takuto [1] 6-2 6-4		
8	765	TPE	HUNG, Jui-Chen [7]	HUNG, Jui-Chen [7] 6-2 6-3			NIKI, Takuto [1] 6-2 6-1
9	695	JPN	SHIGA, Masato [4]	SHIGA, Masato [4]			
10	Q	JPN	USHIDA, Atsushi	SHIGA, Masato [4] 6-4 1-6 6-3	KOYAMA, Keita 4-6 6-4 6-3		
11		1312	JPN KOYAMA, Keita		KOYAMA, Keita 4-6 6-4 6-3		
12	WC	JPN	KIRYU, Konosuke	KOYAMA, Keita 6-2 6-3		KOYAMA, Keita 2-6 6-4 6-4	
13	Q	JPN	WATANUKI, Keisuke	WANG, Chieh-Fu			
14	827	TPE	WANG, Chieh-Fu	SATO, Bumpei [6] 7-6(2) 6-4	SATO, Bumpei [6] 4-6 6-2 7-6(2)		NIKI, Takuto [1] 6-4 3-6 6-1
15	1601	JPN	LONGHI, Tadayuki	SATO, Bumpei [6]			
16	721	JPN	SATO, Bumpei [6]	SATO, Bumpei [6] 6-3 6-4			
17	785	JPN	KATAYAMA, Sho [8]	KATAYAMA, Sho [8]			
18	Q	JPN	HISAMATSU, Ryota	KATAYAMA, Sho [8] 6-3 7-5	KATAYAMA, Sho [8] 6-3 6-4		
19	WC	2069	JPN KONDO, Daiki		KIKUCHI, Gengo 6-4 7-6(2)		
20		1090	JPN SUZUKI, Ko	KIKUCHI, Gengo 6-4 6-4			
21	WC	904	JPN KIKUCHI, Gengo	KIKUCHI, Gengo			
22		1117	JPN ONO, Yohei	KIKUCHI, Gengo 6-4 6-2			
23	WC	JPN	KITA, Motoaki	KIKUCHI, Gengo 2-6 6-4 6-4			
24	649	JPN	WATANUKI, Y [3]	WATANUKI, Y [3] 3-6 6-3 6-2			KIBI, Yuuya [2] 6-3 3-6 6-1
25	697	JPN	SAITO, Takashi [5]	OKU, Hiromasa			
26		1313	JPN OKU, Hiromasa	OKU, Hiromasa 6-2 6-4	OKU, Hiromasa 7-6(4) 7-6(7)		
27		1295	JPN OKAMURA, Issei				
28		920	JPN NAGAO, Katsuki	NAGAO, Katsuki 6-1 7-6(7)			
29		1266	JPN MORITANI, Soichiro	MORITANI, Soichiro			
30		1333	JPN KAWACHI, Kazuma	MORITANI, Soichiro 6-2 6-4			
31	Q		JPN SANO, Koichi	KIBI, Yuuya [2]			
32		539	JPN KIBI, Yuuya [2]	KIBI, Yuuya [2] 6-4 6-2	KIBI, Yuuya [2] 6-4 6-2		

www.itftennis.com



Seeded Players

- 1 NIKI, Takuto
- 2 KIBI, Yuuya
- 3 WATANUKI, Yusuke
- 4 SHIGA, Masato
- 5 SAITO, Takashi
- 6 SATO, Bumpei
- 7 HUNG, Jui-Chen
- 8 KATAYAMA, Sho

Lucky Losers

Replacing

Draw date/time: 30 MAY 2014 00:11

Last Direct Acceptance

LONGHI, Tadayuki (JPN)

Player representatives

Katsuki NAGAO

Hiromasa OKU

Signature

Aoi Kobayashi



Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MD - DOUBLES MAIN DRAW



Week of 02 JUN 2014	City,Country Karuizawa, JPN	Prize Money US\$ 10000	Tourn. Key M-FU-JPN-05A-2014	ITF Supervisor Aoi Kobayashi
St.	Rank	Cnty	Round 1	Quarterfinals
1	726	JPN	KATAYAMA, Sho [1] SATO, Bumpei	KATAYAMA, Sho [1] SATO, Bumpei 6-0 6-1
2	WC	JPN	MASABAYASHI, Tomohiro YANO, Hiroshi	KATAYAMA, Sho [1] SATO, Bumpei 6-3 6-2
3		TPE JPN	HUNG, Jui-Chen SUZUKI, Ko	KATAYAMA, Sho [1] SATO, Bumpei 6-4 3-6 [10-8]
4		JPN JPN	TAMURA, Kazuya USHIDA, Atsushi	KATAYAMA, Sho [1] SATO, Bumpei 6-3 7-5
5	1974	JPN JPN	KIKUCHI, Gengo [4] TAKEISHIMA, Shunrou	FUJII, Shinta ONODA, Ken
6		JPN JPN	FUJII, Shinta ONODA, Ken	2-6 6-4 [14-12]
7	WC	JPN JPN	KIRYU, Konosuke NODA, Teppei	FUJII, Shinta ONODA, Ken 7-6(3) 6-2
8	WC	JPN JPN	INOUE, Yoshifumi KONDO, Daiki	KATAYAMA, Sho [1] SATO, Bumpei 7-5 6-2
9		JPN JPN	KITA, Motoaki LONGHI, Tadayuki	7-5 6-3
10		JPN JPN	KOYAMA, Keita NUMAJIRI, Keisuke	W.O.
11		AUS NZL	BARCLAY, David MCLACHLAN, Ben	NAGAO, Katsuki [3] OKU, Hiromasa 6-4 6-3
12	1537	JPN JPN	NAGAO, Katsuki [3] OKU, Hiromasa	6-4 6-2
13		JPN JPN	WATANUKI, Keisuke WATANUKI, Yusuke	WANG, Chieh-Fu YANG, Shao-Chi 7-5 7-5
14	2472	JPN JPN	SANO, Koichi SASAI, Masaki	WATANUKI, Keisuke WATANUKI, Yusuke 7-5 6-4
15		TPE TPE	WANG, Chieh-Fu YANG, Shao-Chi	WANG, Chieh-Fu YANG, Shao-Chi 6-4 6-2
16	1427	JPN JPN	KAWACHI, Kazuma [2] NIKI, Takuto	WANG, Chieh-Fu YANG, Shao-Chi 6-4 6-4

	# Seeded Players	# Alternates	Replacing	Draw date/time: 01 JUN 2014 12:21
	1 KATAYAMA, Sho SATO, Bumpei 2 KAWACHI, Kazuma NIKI, Takuto 3 NAGAO, Katsuki OKU, Hiromasa 4 KIKUCHI, Gengo TAKEISHIMA, Shunrou			Last Direct Acceptance TAMURA, K (JPN)+USHIDA, A (JPN)
				Player representatives Hiromasa OKU
				Signature Aoi Kobayashi
			# Protected Ranking: Name	



Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

MS - SINGLES QUALIFYING

ITF
Pro Circuit

Week of 02 JUN 2014	City,Country Karuizawa, JPN	Prize Money US\$ 10000	Tourn. Key M-FU-JPN-05A-2014	ITF Supervisor Aoi Kobayashi
St.	Rank Cnty	Round 1	Finals	Qualifiers
1	1662 JPN ONODA, Ken [1]			
2	JPN FURUTA, Takeshi	ONODA, Ken [1] 6-2 6-0		
3	JPN OYAMA, Tsubasa		WATANUKI, Keisuke 7-6(3) 4-6 6-3	
4	JPN WATANUKI, Keisuke	WATANUKI, Keisuke 6-1 6-3		
5	1701 JPN NUMAJIRI, Keisuke [2]		NUMAJIRI, Keisuke [2]	
6	JPN YONEDA, Makoto	NUMAJIRI, Keisuke [2] W.O.		
7	JPN YOSHIKAWA, Yusuke		NUMAJIRI, Keisuke [2] 6-3 4-6 7-6(2)	
8	JPN HABUSAWA, Tetsuro	HABUSAWA, Tetsuro 6-4 7-6(2)		
9	1807 JPN SAKAKIBARA, Kenichi [3]		SAKAKIBARA, Kenichi [3]	
10	WC JPN NODA, Teppei	SAKAKIBARA, Kenichi [3] 4-6 6-3 6-3		SANO, Koichi
11	JPN SANO, Koichi			6-4 6-4
12	WC JPN MATSUMOTO, Taichi	SANO, Koichi 6-3 6-4		
13	1927 AUS BARCLAY, David [4]		BARCLAY, David [4]	
14	WC JPN OBATA, Hiroaki	BARCLAY, David [4] 7-6(5) 6-2		
15	JPN FUJII, Shinta		BARCLAY, David [4] 6-3 3-6 6-4	
16	NZL MCLACHLAN, Ben	MCLACHLAN, Ben 6-3 6-4		
17	1927 TPE YANG, Shao-Chi [5]		YANG, Shao-Chi [5]	
18	WC JPN NOMURA, Yoichi	YANG, Shao-Chi [5] 6-1 6-3		SHIRAI, Takuya
19	JPN YANO, Hiroshi			6-3 1-6 6-4
20	WC JPN SHIRAI, Takuya	SHIRAI, Takuya 6-4 4-6 6-3		
21	JPN HISAMATSU, Ryota		HISAMATSU, Ryota	
22	JPN HASHIMOTO, Taiki	HISAMATSU, Ryota 6-7(0) 6-3 6-4		
23	JPN TOKUDA, Renta		HISAMATSU, Ryota 6-3 7-6(4)	
24	JPN TANAKA, Akihiro	TANAKA, Akihiro 6-2 2-6 6-2		
25	JPN INOUE, Haru		NISHIWAKI, Kazuki	
26	JPN NISHIWAKI, Kazuki	NISHIWAKI, Kazuki 6-4 6-2		
27	JPN HORIKIRI, Hiroki		NISHIWAKI, Kazuki 6-3 6-3	
28	JPN ONO, Masayoshi	ONO, Masayoshi 7-5 7-6(0)		
29	WC JPN HIKINO, Masatoshi		TAMURA, Kazuya	
30	JPN TAMURA, Kazuya	TAMURA, Kazuya 6-1 6-1		
31	JPN USHIDA, Atsushi		USHIDA, Atsushi 6-3 6-3	
32	JPN CHIKAMI, Shohei	USHIDA, Atsushi 7-6(6) 6-3		

	# Seeded Players	# Alternates	Replacing	Draw date/time: 30 MAY 2014 18:04
	1 ONODA, Ken 2 NUMAJIRI, Keisuke 3 SAKAKIBARA, Kenichi 4 BARCLAY, David 5 YANG, Shao-Chi			Last Direct Acceptance NODA, Teppei (JPN)
				Player representatives Masayoshi ONO Yusuke YOSHIKAWA
				Signature Aoi Kobayashi
			# Protected Ranking: Name	



Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

Week of City, Country

02 Jun 2014 Karuizawa, Japan

2014 TOURNAMENT REPORT AND EVALUATION



Prize Money US\$ Tournament Key

10000 M-FU-JPN-05A-2014

ITF Supervisor

Aoi Kobayashi

Page 1(3)

DISTRIBUTION

COPY SENT/GIVEN TO	<input checked="" type="checkbox"/> Nat'l TA/Circuit Organiser <input checked="" type="checkbox"/> Local Organiser
Remarks *	

EVENT DATA

TITLE AND LOCATION	Full Tournament title Karuizawa Futures 2014	City Karuizawa	Country Japan	
PRIZE MONEY	Amount USD 10000	Paid in [Currency] USD	Off. Exch. rate 1	Tax deductions 10.21% & 20.42%
ENTRY FEES & FINES	Entry fee, Qual USD40	Handling of On-site fines deduction Myself		Handling of Outstanding fines PM Lady and myself
FACT SHEET	Content, complete information, Availability Complete information in time on ITF website, and the tournament website			
MATCH DAYS	Singles Qual. Sat & Sun	Singles Main Mon - Sat	Doubles Main. Mon - Sat	Deviation from sanctioned dates Doubles started on Monday, not Tuesday
PLAYING TIMES	Qualifying 10:00-16:50	Main Draw 10:00-17:40	Semifinals 10:00-18:30	Finals 14:30-17:00
ENTRY PROCEDURES	Any entry procedure, ranking or other related problems No			
PREVIOUS WEEK	Any player or scheduling problems from previous week One qualifying player withdrew late as he was in Dbls in Guam on Thursday			
FOLLOWING WEEK	Any player or scheduling problems for following week (delayed finals, etc). No			
Remarks The 10th edition of Karuizawa Futures.				

VENUE, COURTS AND BALLS

Ratings: 5 highest

CLUB, STADIUM	Club, Stadium name Karuizawakai Tennis Club	<input type="checkbox"/> Indoors <input checked="" type="checkbox"/> Outdoors			
SHOW COURTS	Type of surface Clay	Number 1	Court Quality (1-5) 5	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 4
OTHER MATCH COURTS	Type of surface Clay	Number 3	Court Quality (1-5) 5	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 4
PRACTICE COURTS In addition to match court	Surface Clay	Number 2	Court Quality (1-5) 5	Maintenance (1-5) 5	Equipment (1-5) 4
ARTIFICIAL LIGHTS	Used/Not used N/A	Show Courts, lux	Other Courts, lux	Pract. courts, lux	Rules requirements met <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> N/A
COURT APPEARANCE	General appearance Very presentable	Sponsor banners Yes		Backdrops Yes	Rating (1-5) 4
BACK-UP FACILITIES	Indoor courts available in case of rain Yes	Indoor used Yes	Playing conditions Playable Hard courts		Rating (1-5) 4
TENNIS BALLS	Brand name Bridgestone	Quality (1-5) 5	Pressurised Yes	Manuf. country Thailad	ITF approved <input checked="" type="checkbox"/> Yes
BALL CHANGE	Ball Change (Number), Qualifying 3rd Set (4)	Ball Change (Number), Main Draw 9/11 (4)		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
PRACTICE BALLS	New/Used balls Both	Number/Day minimum 3	Deposit taken Yes, \$10/3 balls	Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	

Remarks (CU chairs, player seats, back drops, court separations, singles sticks, centremarks, scoreboards, artificial lights, balls, etc)

Private tennis club with 10 courts. Offices, Clubhouse, and the stands were between rows of 5 courts each. Main Draw matches were played using alternate courts, as the space between courts was less than 7m. A brand-new CU's Chairs with a table for Livescoring. Semifinas and Finals were moved indoors on weekend due to rain.

Karuizawa Futures

ITF Men's Circuit

Week of City, Country

02 Jun 2014 Karuizawa, Japan

2014 TOURNAMENT REPORT AND EVALUATION



Prize Money US\$ Tournament Key

10000 M-FU-JPN-05A-2014

ITF Supervisor

Aoi Kobayashi

Page 2(3)

TOURNAMENT ORGANISATION, OFFICIALS AND STAFF

TOURNAMENT DIRECTOR	Name Kazuhiko Ota	Organisation Karuizawakai Tennis Club	National TA Administrator		
ITF SUPERVISOR	Name Aoi Kobayashi	Country JPN	Certification Silver		
END-OF-WEEK REFEREE	Name Mihoko Mitsutomi	Country JPN	Certification White		
CHAIR UMPIRES	No. International 1	No. White Badges 5	No. National	No. Umpires total 6	Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
LINE UMPIRES, BALL KIDS	Line Umpires: Requirements met Yes, 12 every day	Quality Average	Ball Kids: Requirements met 18 on Finals on Saturday	Quality Good	
TOURNAMENT DOCTOR	Name Not designated but available from a nearby hospital	Knowl. of English	Speciality	On-site/On-call On-call	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
PHYSIOTHERAPIST / / ATHLETIC TRAINER (PAT)	Name Takemasa KUDO	Knowl. of English Yes	Speciality Sports trainee	On-site/On-call On-site	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
Remarks (Pre-event briefings, training, level of National Chair Umpires, attitude towards players and fellow officials/staff, coordination, etc)					
It was great to have a team of full-time ground people to look after the courts, and which were in excellent condition every morning. Line umpires were trained on the job as they had little clay court experience. Physio was very professional and helpful. Officials and staff had a good teamwork.					

ON-SITE FACILITIES AND ORGANISATION

Ratings: 5 highest

REFEREE'S OFFICE	Room Shared	Desk & equipment Table and chair	Location, overlooking courts, etc. 1F. Partial view of court		
COMMUNICATION	Int'l phone Yes	Int'l fax Yes	Computer No	Copy machine Yes	Walkie talkies Yes
OFFICE INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed No	Wireless / WiFi Yes	Quality of connection fast and stable		
TOURNAMENT DESK	Service Practice booking, balls	Staff stafffed all day	Knowl. of English beginner	Rating (1-5) 3	Rating (1-5)

Remarks

A small office was shared with Tournament Desk. Easy access to all courts but little privacy. Other Officials had a big room upstairs. Physio was inside Players Lounge, second floor of Clubhouse.

LIVE SCORING / LIVE STREAMING

LIVE SCORING	Provided Yes	For Draws Main Draw on	Technology 3G	If 3G, signal strength and reliability Strong and very reliable	
LIVE STREAMING	Provided No	For Draws	30-seconds delayed	Provided by	If other, please provide name:
Remarks					
No problem with 3G and livescoring.					

PLAYER FACILITIES AND SERVICES

Ratings: 5 highest

PLAYER INTERNET CONNECTION	Cabled high-speed No	Wireless / WiFi Yes	Computer No	Printer No	Other	Rating (1-5) 3
HOTELS, QUALITY	Walking distance, modern, reasonable rate. English speaking staff					5
PLAYER LOUNGE	2F of Clubhouse. Wi-fi and complementary snacks, coffee, juice.					5
ON-SITE MEALS	None. Restaurants, bakeries, and a convenience store within 100m					4
GYM	No					
MASSAGE	Available on site. Frequently visited by players.					5
ENTERTAINMENT	No					
PLAYER EVENING(S)	No					
BULLETIN BOARD	On site and at Hotels.					
ON-COURT SERVICE	Water, sports drinks, and bananas (bananas on request)					4
STRINGING	Babolat stringer on site from the sign-in. \$20 with own strings					4